



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月10日

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9063 URL <https://www.okaken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 遠藤 俊夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 若狭 慎一 TEL 086-252-2114
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
 半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	20,377	3.4	854	3.5	924	5.4	596	8.6
29年3月期第2四半期	19,712	△0.9	825	△12.6	877	△11.6	549	△15.5

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 706百万円 (17.4%) 29年3月期第2四半期 601百万円 (5.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	29.39	—
29年3月期第2四半期	26.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	42,787	14,188	33.1	698.30
29年3月期	41,678	13,607	32.6	669.53

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 14,164百万円 29年3月期 13,584百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,700	1.1	1,540	△2.9	1,660	△3.6	1,040	△15.1	51.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	22,000,000株	29年3月期	22,000,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	1,716,397株	29年3月期	1,711,387株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	20,286,662株	29年3月期2Q	20,620,486株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ緩やかな回復基調で推移しているものの、米国の政策運営の動向や北朝鮮情勢などにより、依然として先行き不透明な状態でありました。

輸送業界におきましても、国内総輸送量は低水準のまま推移しており長時間労働の抑制、燃料価格の問題等厳しい経営環境下にあります。

このような状況のもと、当社グループは、今年の会社目標を「営業推進と決め事の遵守」と決め、社員全員で荷物の獲得と適正運賃の収受に努め、お客様に満足していただける安全・安心な輸送会社を目指し全力で取り組んでまいりました。

その結果、営業収益は203億7千7百万円(前年同四半期比3.4%増)となり、営業利益は8億5千4百万円(前年同四半期比3.5%増)、経常利益は9億2千4百万円(前年同四半期比5.4%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億9千6百万円(前年同四半期比8.6%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

① 貨物運送関連

貨物運送関連につきましては、物量がやや回復したことや、適正運賃の収受に取り組んだことなどにより、営業収益は195億8百万円(前年同四半期比3.0%増)となりました。営業利益は、外注費(傭車料)等の増加があったものの、諸経費の削減に努めた結果、7億6千5百万円(前年同四半期比2.1%増)となりました。

② 石油製品販売

石油製品販売につきましては、商品販売価格が上昇したことなどにより営業収益は5億7千7百万円(前年同四半期比13.4%増)となり、営業利益は2百万円(前年同四半期は1千万円の営業損失)となりました。

③ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は2億9千1百万円(前年同四半期比12.7%増)となり、営業利益は7千5百万円(前年同四半期比13.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は427億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億8百万円の増加となりました。これは、現金及び預金の増加などにより流動資産が6億3千7百万円増加し、建物及び構築物の増加などにより固定資産が4億7千1百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、285億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億2千7百万円の増加となりました。これは、短期借入金の増加などにより流動負債が2億3千5百万円増加し、長期借入金の増加などにより固定負債が2億9千1百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、141億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億8千1百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、雇用情勢や個人所得の持続的な上昇、設備投資の増加基調等、景気は緩やかな回復基調で推移するものと予想されます。

当業界におきましては、貨物運送量の問題、原油価格の動向、ドライバー不足、労働時間の問題等、更なるコストの増加が懸念されるなど、厳しい経営環境が続くものと思われまます。

こうした中、当社グループでは、お客様に満足していただける輸送品質の向上に努め、お客様より信頼され選ばれる会社を目指す所存であります。

通期の連結業績予想につきましては、現時点では平成29年5月12日公表時からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,052,587	5,679,507
受取手形及び営業未収入金	6,984,282	6,943,567
たな卸資産	123,030	142,568
その他	518,874	550,442
貸倒引当金	△3,858	△3,975
流動資産合計	12,674,917	13,312,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,026,088	7,734,077
車両運搬具(純額)	1,445,277	1,646,169
土地	15,673,801	15,669,789
その他(純額)	799,844	250,560
有形固定資産合計	24,945,011	25,300,596
無形固定資産	608,252	611,974
投資その他の資産		
投資有価証券	3,034,589	3,150,746
その他	433,508	427,607
貸倒引当金	△17,609	△15,768
投資その他の資産合計	3,450,488	3,562,585
固定資産合計	29,003,751	29,475,156
資産合計	41,678,669	42,787,267
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,752,437	2,820,296
短期借入金	6,973,745	7,112,336
未払法人税等	451,237	419,540
賞与引当金	250,784	370,755
その他	2,764,010	2,705,272
流動負債合計	13,192,214	13,428,201
固定負債		
長期借入金	10,640,685	10,952,356
役員退職慰労引当金	141,904	98,134
退職給付に係る負債	2,984,698	2,987,270
資産除去債務	101,492	102,364
その他	1,010,339	1,030,292
固定負債合計	14,879,119	15,170,418
負債合計	28,071,333	28,598,619

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,770,311	1,770,311
利益剰余金	9,131,924	9,606,607
自己株式	△289,439	△290,883
株主資本合計	13,033,396	13,506,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	643,433	717,712
退職給付に係る調整累計額	△92,820	△60,131
その他の包括利益累計額合計	550,613	657,580
非支配株主持分	23,326	24,432
純資産合計	13,607,335	14,188,648
負債純資産合計	41,678,669	42,787,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業収益	19,712,962	20,377,414
営業原価	18,101,648	18,731,353
営業総利益	1,611,313	1,646,060
販売費及び一般管理費	785,418	791,419
営業利益	825,895	854,641
営業外収益		
受取利息	39	25
受取配当金	20,996	23,173
受取賃貸料	88,650	83,644
持分法による投資利益	35,787	32,858
その他	54,080	39,427
営業外収益合計	199,554	179,128
営業外費用		
支払利息	124,995	107,412
その他	22,816	1,581
営業外費用合計	147,811	108,994
経常利益	877,638	924,775
特別利益		
固定資産売却益	20,475	16,449
特別利益合計	20,475	16,449
特別損失		
固定資産売却損	20	1,364
投資有価証券売却損	668	—
投資有価証券評価損	376	—
特別損失合計	1,065	1,364
税金等調整前四半期純利益	897,047	939,860
法人税、住民税及び事業税	364,618	361,704
法人税等調整額	△19,648	△21,364
法人税等合計	344,969	340,339
四半期純利益	552,077	599,520
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,909	3,106
親会社株主に帰属する四半期純利益	549,168	596,414

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	552,077	599,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,648	74,279
退職給付に係る調整額	35,804	32,688
その他の包括利益合計	49,452	106,967
四半期包括利益	601,529	706,488
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	598,620	703,381
非支配株主に係る四半期包括利益	2,909	3,106

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	897,047	939,860
減価償却費	784,306	790,171
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,930	△43,770
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△730	△1,724
賞与引当金の増減額(△は減少)	61,647	119,971
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	70,131	48,371
投資有価証券売却損益(△は益)	668	—
投資有価証券評価損益(△は益)	376	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△20,454	△15,084
受取利息及び受取配当金	△21,035	△23,198
支払利息	124,995	107,412
持分法による投資損益(△は益)	△35,787	△32,858
売上債権の増減額(△は増加)	284,715	41,506
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,899	△19,538
仕入債務の増減額(△は減少)	△82,346	67,859
その他	△143,816	149,490
小計	1,916,747	2,128,468
利息及び配当金の受取額	46,825	48,973
利息の支払額	△122,866	△95,621
法人税等の支払額	△380,714	△355,059
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,459,991	1,726,761
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△460,500	△251,500
定期預金の払戻による収入	459,000	250,000
投資有価証券の取得による支出	△3,923	△4,809
投資有価証券の売却による収入	3,681	—
有形固定資産の取得による支出	△816,099	△1,416,130
有形固定資産の売却による収入	22,306	21,330
その他	3,949	△6,987
投資活動によるキャッシュ・フロー	△791,586	△1,408,097
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△20,000	△19,000
長期借入れによる収入	5,065,000	2,692,960
長期借入金の返済による支出	△5,509,822	△2,223,698
自己株式の取得による支出	△35,196	△1,443
配当金の支払額	△103,353	△120,994
その他	△25,289	△21,068
財務活動によるキャッシュ・フロー	△628,660	306,754
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	39,744	625,418
現金及び現金同等物の期首残高	4,310,336	4,716,586
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,350,080	5,342,004

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	18,945,055	509,283	19,454,338	258,623	19,712,962	—	19,712,962
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	11,815	939,061	950,877	585,968	1,536,845	(1,536,845)	—
計	18,956,870	1,448,345	20,405,215	844,592	21,249,807	(1,536,845)	19,712,962
セグメント利益 又は損失(△)	749,753	△10,011	739,741	66,810	806,551	19,343	825,895

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額19,343千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	19,508,320	577,516	20,085,836	291,577	20,377,414	—	20,377,414
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	16,810	1,066,314	1,083,124	678,936	1,762,061	(1,762,061)	—
計	19,525,130	1,643,830	21,168,961	970,513	22,139,475	(1,762,061)	20,377,414
セグメント利益	765,834	2,778	768,613	75,781	844,394	10,246	854,641

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額10,246千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。